

| コース | 学 年 | 必修 選択 | 教 科 | 科 目 | 単位数 |
|-----------------|--|---|---|-----|--------------------------------|
| 総合文理 | 2 年 | 必修 | 国 語 | 古 典 | 2・3 単位 |
| 授業の目的・ 到達目標等 | 古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊にする態度を培う。 | | | | |
| 使用教科書 | 精選古典 (大修館書店) | 副 教 材 | 最新国語便覧 (浜島書店) 基礎からの古典文法 (第一学習社) シグマ古文単語標準 (文英堂) | | |
| 学期 | 授 業 の 内 容 | 授 業 で 身 に 付 け る こ と や 学 ぶ こ と | | | キ ー ワ ー ド |
| 一 学 期 | 古文 説話 検非違使忠明の事 大江山いくのの道の | 説話のおもしろさを味わい、古人のものの見方、感じ方、考え方について認識を深める。 | | | 説話集 清水の舞台 |
| | 漢文 故事成語 知音・漱石枕流 中間考査 | それぞれの故事成語の本来の意味を理解し、現代における意味や用法を習得する。 | | | 掛詞 故事成語 |
| | 古文 随筆 枕草子 木の花は 二月のつごもりごろに | 古典の文章に慣れ、随筆の簡潔で的確な表現を味わい、文章の内容を構成や展開に即時的確にとらえる。 | | | 三大随筆 平安女流文学 宮廷生活 |
| 二 学 期 | 漢文 故事成語 塞翁が馬・糟糠の妻 期末考査 | 故事成語の本来の意味と、現代における意味や用法を習得する。 基本的な句法の用法を理解する。 | | | 故事成語 |
| | 漢文 漢詩 | 唐代の詩人たちの、様々な考え方や感情を的確に読み取ることによって、自らのものの見方、感じ方を豊かにする。 | | | 近体詩・絶句・ 律詩 |
| | 古文 物語 大和物語 をばすて 大鏡 道真左遷 競べ弓 中間考査 | 古文に用いられている語句の意味用法及び文の構成を理解する。 作者や作中人物の、人間や社会に対する考え方や感情を的確に読み取り、自らのものの見方、感じ方を豊かにする。 | | | 歌物語 歴史物語 |
| 三 学 期 | 漢文 中国の史話 鴻門の会 期末考査 | 文章の構成や展開を正しく理解し、長文に読み慣れ、『史記』の表現の妙味や特色を理解し、優れた表現に親しむ。 | | | 『史記』 |
| | 古文 日記 土佐日記 羽根 | 仮名文の日記が生まれた背景、作品と社会的な背景との関わりを考え理解する。 | | | 日記文学 仮名文 |
| | 漢文 中国の文章 桃花源記 期末考査 | 作者や作中人物の、人間や社会に対する考え方や感情を的確に読み取り、自らのものの見方、感じ方を豊にする。 | | | 田園詩人 社会批判 |
| 三 学 期 | 古文 源氏物語 桐壺 浮世草子 西国諸国ばなし | 物語のおもしろさを読み味い、和歌の特色や作品の表現上の特色を理解し、味読する。 | | | 長編小説 |
| | 漢文 中国の思想 論語・孟子・老子・韓非子 学年末考査 | 浮世草子のおもしろさを味わう。 古代中国の思想家たちの、人間・社会・自然などに対する様々な考え方や感情を的確に読み取り、自らのものの見方、感じ方を豊かにする。 | | | 近世古文 徳治主義・性善説・無為自然・ 法治主義 |
| 参考事項 評価方法等 | 「評価の観点(関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 知識・理解)」 定期考査及び授業中の態度や提出物の状況をもとに、上記の観点から総合的に評価をする。 | | | | |
| 参照書 | | | | | |
| その他 | 2、3年次継続履修 | | | | |

自己評価と学習の記録(自己評価の欄は1～5の5段階で評価しましょう。)

| 評 価 項 目 | 1 学期 自己評価 | 2 学期 自己評価 | 3 学期 自己評価 | 定期考査の記録 | | |
|---|--------------|--------------|--------------|---------|-----|-----|
| | | | | | 目標点 | 点 数 |
| 1 意欲的に取り組んだ。 | | | | 1学期中間 | | |
| 2 課題を確実に行った。 | | | | 期 末 | | |
| 3 言語文化や伝統に対する関心を深めることができた。 | | | | 2学期中間 | | |
| 4 古典に表れた思想や勘定を読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を深めることができた。 | | | | 期 末 | | |
| 5 古典の理解に必要な音声、表記、語句、語彙、漢字等を身に付けることができた。 | | | | 学 年 末 | | |

| コース | 学 年 | 必修 選択 | 教 科 | 科 目 | 単位数 |
|-----------------|--|---|---|-----|----------------------------|
| 国際文化 | 2 年 | 必修 | 国 語 | 古 典 | 3 単位 |
| 授業の目的・ 到達目標等 | 古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊にする態度を培う。 | | | | |
| 使用教科書 | 精選古典 (大修館書店) | 副 教 材 | 最新国語便覧 (浜島書店) 基礎からの古典文法 (第一学習社) シグマ古文単語標準 (文英堂) | | |
| 学期 | 授 業 の 内 容 | 授 業 で 身 に 付 け る こ と や 学 ぶ こ と | | | キ ー ワ ー ド |
| 一 学 期 | 古文 説話 検非違使忠明の事 大江山いくのの道の | 説話のおもしろさを味わい、古人のものの見方、感じ方、考え方について認識を深める。 | | | 説話集 清水の舞台 |
| | 漢文 故事成語 知音・漱石枕流 中間考査 | それぞれの故事成語の本来の意味を理解し、現代における意味や用法を習得する。 | | | 掛詞 故事成語 |
| | 古文 随筆 枕草子 木の花は 二月のつごもりごろに | 古典の文章に慣れ、随筆の簡潔で的確な表現を味わい、文章の内容を構成や展開に即時的確にとらえる。 | | | 三大随筆 平安女流文学 宮廷生活 |
| 二 学 期 | 漢文 故事成語 塞翁が馬・糟糠の妻 期末考査 | 故事成語の本来の意味と、現代における意味や用法を習得する。 基本的な句法の用法を理解する。 | | | 故事成語 |
| | 漢文 漢詩 | 唐代の詩人たちの、様々な考え方や感情を的確に読み取ることによって、自らのものの見方、感じ方を豊かにする。 | | | 近体詩・絶句・ 律詩 歌物語 |
| | 古文 物語 大和物語 をばすて 大鏡 道真左遷 競べ弓 | 古文に用いられている語句の意味用法及び文の構成を理解する。 作者や作中人物の、人間や社会に対する考え方や感情を的確に読み取り、自らのものの見方、感じ方を豊かにする。 | | | 歴史物語 『史記』 |
| 三 学 期 | 漢文 中国の史話 鴻門の会 中間考査 | 文章の構成や展開を正しく理解し、長文に読み慣れ、『史記』の表現の妙味や特色を理解し、優れた表現に親しむ。 | | | 日記文学 |
| | 古文 日記 土佐日記 羽根 | 仮名文の日記が生まれた背景、作品と社会的な背景との関わりを考え理解する。 | | | 仮名文 |
| | 漢文 中国の史話 項王の最期 期末考査 | 作者や作中人物の、人間や社会に対する考え方や感情を的確に読み取り、自らのものの見方、感じ方を豊にする。 | | | 田園詩人 社会批判 |
| 三 学 期 | 古文 源氏物語 桐壺 浮世草子 西国諸国ばなし | 物語のおもしろさを読み味い、和歌の特色や作品の表現上の特色を理解し、味読する。 | | | 長編小説 近世古文 |
| | 漢文 中国の思想 論語・孟子・老子・韓非子 学年末考査 | 浮世草子のおもしろさを味わう。 古代中国の思想家たちの、人間・社会・自然などに対する様々な考え方や感情を的確に読み取り、自らのものの見方、感じ方を豊かにする。 | | | 徳治主義・性善 説・無為自然・ 法治主義 |
| 参考事項 評価方法等 | 「評価の観点(関心・意欲・態度 話す・聞く能力 書く能力 読む能力 知識・理解)」 定期考査及び授業中の態度や提出物の状況をもとに、上記の観点から総合的に評価をする。 | | | | |
| 特記事項 | | | | | |
| その他 | 2、3年次継続履修 | | | | |

自己評価と学習の記録(自己評価の欄は1～5の5段階で評価しましょう。)

| 評 価 項 目 | 1 学期 自己評価 | 2 学期 自己評価 | 3 学期 自己評価 | 定期考査の記録 | |
|---|--------------|--------------|--------------|---------|-----|
| | | | | 目標点 | 点 数 |
| 1 意欲的に取り組んだ。 | | | | | |
| 2 課題を確実に行った。 | | | | | |
| 3 言語文化や伝統に対する関心を深めることができた。 | | | | | |
| 4 古典に表れた思想や勘定を読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を深めることができた。 | | | | | |
| 5 古典の理解に必要な音声、表記、語句、語彙、漢字等を身に付けることができた。 | | | | | |
| | | | | 1 学期中間 | |
| | | | | 期 末 | |
| | | | | 2 学期中間 | |
| | | | | 期 末 | |
| | | | | 学 年 末 | |

